

平成14-16年度科研費基盤研究C(1)  
「日本語教科教育文法の改善に関する基礎的研究」  
(課題番号 14510444)  
平成16年度 最終報告書

# 日本の文法教育

## もくじ

まえがき		
石塚 修	入門期における文法教育学習材について	1
韓 中?	明治時代の韓国の日本語文法教育	11
橋本 修	文法教育の意義再考	21
松崎史周	中学校国語科における「文の組み立て」の扱い	33
松崎史周	公立高校入試における文法問題の現状	47
森 篤嗣	国語教育におけるメタ言語能力の育成	61
森山 卓郎	同一解釈の計算はいかになされるか 小学生と大学生の違いの示唆するもの	71
森山 卓郎	話す・聞くの評価ポイントを明確にする	89
森山 卓郎	文法学習の再検討	93
矢澤 真人	言語の運用能力を育成する 言語教育における体験学習の必要性	97
矢澤 真人	新しい文法教育	109
矢澤 真人	母語の獲得を支援することばの教育 小・中学校の文法教育の意味づけ	125
矢澤 真人	学校文法の問題点とは何か 母語話者への文法教育を考える	127
山室和也	学校文法における「接続詞」の扱いをめぐって 文の成分としての「接続詞」の問題点	129

平成17年3月